

医療連携 だより

第23号

平成23年12月発行



発行：榛名荘病院 医療連携室

〒370-3347 群馬県高崎市中室田町5989
<http://www.harunaso.or.jp>

榛名荘病院の基本理念

1. 生命を尊重し、安全で良質な医療・介護を提供します。
2. 患者・利用者様の意志と権利を尊重します。
3. 医療・介護技術向上のため、研鑽に努めます。
4. 地域医療、福祉のために寄与します。



CONTENTS

- 創立記念式典 1～2
- トライアスロンの魅力・りんどうの会活動報告 3
- はるな夢工房の取り組み・大林馬道の大クワ 4
- トピックス・医食同源 5
- 外来診療担当表 6



財団法人 榛名荘 創立73周年記念式典

当財団では、平成23年10月18日（火）に記念式典を行いました。ここでは、永年勤続で表彰された皆さんと、中曽根はなえさんの「代表あいさつ」を紹介いたします。



永年勤続者代表（20年勤続）

なかそね

中曽根 はなえ さん 介護老人保健施設 あけぼの苑 西棟 看護師

本日は財団法人榛名荘創立73周年誠におめでとうございます。この良き日に、私達41名が栄えある表彰をいただきますことを光栄に存じますと共に、理事長をはじめご臨席の皆様へ深く感謝申し上げます。

私が入職した20年前、整形病棟に配属されました。当時十分な技術もない私に、師長さんをはじめ多くの方々よりご指導をいただいた思い出があります。私が20年間榛名荘にお世話になれたのも、このような皆様の温かい支援があったからだと思い感謝しています。

その後、介護老人保健施設 あけぼの苑に異動し、現在まで17年間ご指導いただきながら、努力を続けてまいりました。利用者様の食事や入浴等の1日の介助を行っている中で、利用者様の「ありがとう」の声や、笑顔を見たときに疲れが癒されます。

職場の仲間、そして家族に支えられ今日を迎えることができました。この表彰を1つの区切りとして、思いやりのある優しい看護・介護をめざし、地域の皆様のため、共に働く仲間のため、今後も誠心誠意努力して参ります。そして一職員としても、財団の維持発展のために微力ながら貢献して参りたいと思います。

この20年間、私を支えてくださった数多くの皆様に感謝申し上げますと共に、財団法人 榛名荘のさらなる発展をお祈り申し上げ、受賞者代表の謝辞といたします。

<一言インタビュー>

- ①趣味： 園芸・テレビ
- ②好きな食べ物：スイーツ全般
- ③マイ・フーム：かわいい孫

その他の受賞者の皆さん

20年勤続者 中島きよの

15年勤続者 石井久美子 萩原 和代 山崎 康 満島 弘晃 根岸 美佳

10年勤続者 鈴木 朋子 大塚 幸恵 小渕さゆり 石井 公子 山田富美子
小坂橋洋一 八木 啓子 櫻井 若江

5年勤続者 内山美奈子 北原 貴恵 清水 範子 堀込 菊代 桑原 健志
原田さつき 廣町 一男 菅原 優 金井絵里奈 大森 勇太
高橋 剛 賛田ちづる 濱名 早苗 真鍋 和 岩井 仁
大山 知香 岡田実千代 石曾根玲子 曾我 克彦 小澤由紀子
春田 麻子 梁瀬 朋子 篠原 彰則 茂木 弘美 須藤 由香
(都合上、敬称は略させていただきました)

「継続は力なり」・・・皆さま本当におめでとうございます。今後ともお体に留意され、次なる表彰を目標に業務にお励み下さい。

★ トライアスロンの魅力

★ アイアンマニア

今回は 高安 英樹先生(内科)にトライアスロンの魅力をご紹介します。「トライアスロン」という過酷な競技に挑戦する為には、日々のたゆまぬ努力が欠かせないようです。先生！これからも頑張ってくださいね。応援しています。🐻

高安先生の勇姿をご覧ください！

アイアンマンという長距離トライアスロンについてご紹介します。スイム3.9kmバイク180kmとマラソン42kmを連続して原則17時間以内に完走する種目で、1978年オアフ島で始まりました。1980年よりアメリカのテレビ放映で爆発的に盛り上がり、日本人も初期から参加しています。俳優の丘みつ子さんが話題になりました。今で言えば、安田美沙子さんやリサステッグマイヤーさんのように。私の場合は、ロングタイプを1988年より始め、年1回ペースで世界の色々な大会に計23回参加してきました。

1999年と2011年は幸運にも世界選手権大会（ハワイ島：ビッグアイランドで行われる）にも参加することができました。アイアンマンを完走するためには最低週十数時間のトレーニングが必要で、仕事、家庭との両立が一番の課題かもしれません。トレーニングさえすれば、運動神経には関係なく誰でも完走レベルにはなれます。世界的にはこの不況にもかかわらず人気はうなぎ登りで、北米のアイアンマン大会は応募開始後数時間で売り切れます。日本は地方都市の不況、交通事情、警察の関係、ウイルス騒ぎなどで、アイアンマンジャパンはここ2年間未開催です。ぜひ来年は復活してほしいです。最後に群馬県のトレーニング環境の素晴らしさについてはいつも感謝しています。スイムの県営敷島プール、バイクの榛名山、赤城山、利根川沿いランなどです。年々加齢変化と追っかけっこですが、定年位まではアイアンマニアとしていられるといいなと思っています。（高安先生の外来は金曜日の午前です）



「糖尿病友の会」活動報告 外来師長 水友 恵子

♪ りんどうの会 ♪ りんご狩りに行く 🍏

平成23年11月20日(日)に糖尿病友の会、別名「りんどうの会」の日帰りバス旅行を行いました。今回は沼田市にある「果実庭」でのりんご狩りや、川場村にある田園プラザを散策したりと、秋の1日を満喫した会員様からは、是非また参加したいとの声をいただきました。昼食前には血糖値を計り、状態観察を行うなど、看護師が複数名同行するので、会員様には安心してご参加いただけました。かわいい参加者も含め、わきあいあい15名の旅でした。今回都合で参加できなかった方も次回は是非一緒しましょうね。

「りんどうの会」 会員募集中！

糖尿病と診断された方であればいつでも、どなたでも入会できます。病気を悪化させない為の情報交換の場としてご活用下さい。一人で悩まず、上手に病気とお付き合いしましょう。年会費は3千円です。詳しくは外来看護師にお気軽にお声掛け下さい。



はるな夢工房の取り組み



はるな夢工房は、平成23年1月に総合ケアセンターの2つ目のデイサービスとして開所し、早いものでもうすぐ1周年を迎えます。

これは利用者様・ご家族の皆様の温かいご支持と地域の皆様の協力支援、そして関係各部門の皆様のご協力があったことです。この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

さて、この1年間のはるな夢工房の活動としましては、開所時より目標として挙げました「若年性認知症・高次脳機能障害の方の受け入れ」と「就労型デイサービスの構築」を重要課題とし、一般型の高齢者デイサービスの運営に取り組んできました。

若年性認知症・高次脳機能障害の利用者様の受け入れについては、開設初期の段階からご利用いただき、そして就労型への参加をしていただくことができました。「就労型」の構築・活動に関しては、榛名厚生会の多大なご支援ご協力により、5月から雑草除去や畑作業、洗車作業などに組み込まれていただくことができ、週1回から2回の作業が定着してきたところでもあります。また行事へも積極的に参加し、9月に行われたケアセンターの感謝祭では夢工房バンドとして出演させていただきました。

これらの活動を通して、まず「居場所づくり」を進めてきました。今後もこの「居場所づくり」を進めつつ、若年性認知症や高次脳機能障害の方、高齢者の方が行きたくするような施設を目指して行きます。
 [はるな夢工房 相談員 篠原 彰則]

お知らせ

来る平成24年1月15日に行われる高次脳機能障害専門研修におきまして「就労型デイサービスの取り組み」ということでシンポジウムに出させていただきますことになりました。

日時：平成24年1月15日（日） 13:30～16:00

場所：群馬県庁281会議室 定員：150名

お問合せは…はるな夢工房 電話 027-386-6601 FAX 027-386-6602 篠原まで

営業日 月～土・祝日（12/30～1/3を除く）営業時間 8:30～17:30



～中室田町にある桑の木が市の天然記念物に指定されました～

大林馬道の大クワ

群馬県には郷土の誇り高き歴史や絹産物を語る先人から受け継いできた大切な「たからもの」がいっぱいあります。

カイコを育てマユをつくる養蚕、マユから生糸をつくる製糸、そして織物など、絹に関する歴史、文化、そして産業が息づいています。

写真の大クワは樹高十メートル、樹齢は推定二百五十年余りで、牛馬が荷を運んでいた時代には、一時的に手綱をつなぐために利用されていたそうです。

ぐんま絹遺産マップにも掲載されていますので是非ご覧下さい。



Topics



群大医学部研修生が来院 11月4日(金)

Irma先生はインドネシアの医師で、現在は群馬大学医学系研究科博士課程に所属されています。先生は急性期を過ぎた患者様が、その後どのようなリハビリテーションを受けるのかという疑問をお持ちで、当財団のリハ室、回復期病棟、療養病棟、介護老人保健施設を見学されました。Irma先生は本財団のように、急性期から維持期、在宅リハビリテーションまで行える施設がインドネシアでも必要だとおっしゃっていました。



写真：右から3番目がIrma先生
右から4番目が群大の浅川先生



合同慰霊祭が行われる 12月1日(木)

榛名荘病院・あけぼの苑・はるな脳外・あけぼの苑高崎において平成22年10月21日から平成23年10月20日の間にお亡くなりになられた皆様を偲び、ご遺族と共に、慰霊祭を執り行いました。榛名聖公教会の秋葉晴彦司祭が逝去者のお名前を奉読し、黙とうを捧げ、濱名敏白理事長があいさつを述べました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

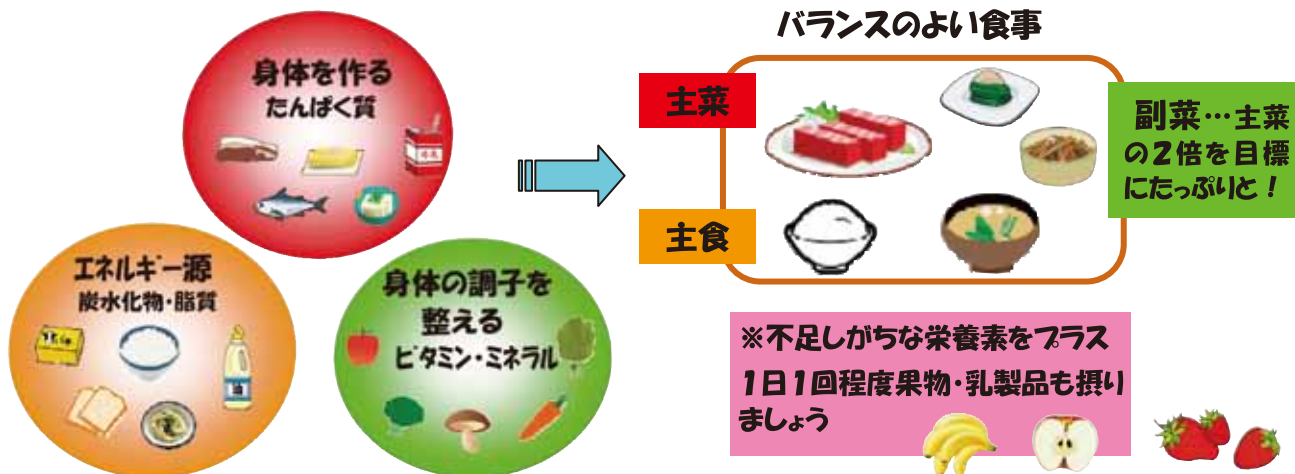


医食同源

それは、バランスのとれた美味しい食事をとることで、病気を予防し治療すること。なんと、日本で造られた言葉だそうです。今回から栄養課に協力してもらい“ため”になるおいしい話しをご紹介します



はじめまして管理栄養士の神戸です。健康維持にはバランスのよい食事が大切です。バランスのよい食事とは・・・必要な栄養素を過不足なく摂ることです。食品は含まれる栄養素の働きから大きく3つに分類されます。毎日の食事では、いろいろな食品を上手に組み合わせることが大切です。つまり、主食・主菜・副菜をそろえるとバランスがよくなります。



これさえ食べていれば健康になれるというものはありません。健康は一日にしてならず、日々のバランスのよい食事の積み重ねです。毎食、主食・主菜・副菜をそろえてバランスよく、おいしく食べましょう。



榛名荘病院

〒370-3347 高崎市中室田町5989 TEL 027-374-1135 FAX 027-374-1139

外来診療担当表		月	火	水	木	金	土
内科	午前		小林(調)	若林	河石	高安	黒岩(敬)
外科	午前	高橋(第1・3週)	中曽根		大嶋		
		茂原(第2・4週)					
	午後	高橋(第1・3週)		清水(呼吸器)	大嶋		
		茂原(第2・4週)					
心臓血管外科	午前	町田		町田			
	午後			町田			
神経内科	午前					橋本	
	午後					橋本	
呼吸器内科	午後				相原		
糖尿病外来	午前						伴野
循環器内科	午前						中村
神経科	午前				黒崎(第1・3週)		
	午後		井田(第2・4週)				
皮膚科	午後			群大			
眼科	午後			得居(第1・3週)		高橋(第2・4週)	
歯科	午前	須佐		宮崎			根岸
	午後	須佐		横尾			



【診療科目】

内科、呼吸器内科、内科(循環器科)、外科、心臓血管外科、整形外科、放射線科、歯科、リハビリテーション科、麻酔科、神経内科、精神科、眼科、皮膚科

【外来受付時間】

午前8時30分～午前11時30分
午後1時30分～午後5時
(休診は土曜日午後・日曜日・祝祭日・年末年始)

【病床数】 231床

- > 一般病棟 112床
(回復期リハビリテーション病棟32床を含む)
- > 療養病棟 119床
(回復期リハビリテーション病棟59床を含む)

はるな脳外科

〒370-0871 高崎市中室田町827-1 TEL 027-343-2220 FAX 027-343-1197

外来診療担当表		月	火	水	木	金	土	
脳神経外科	午前	初診	野尻	倉地	野尻	倉地	倉地(第1・3・5週) 野尻(第2・4週)	野尻(第1・3・5週) 倉地(第2・4週)
		再診	倉地	野尻	倉地	野尻		
	午後	初・再	野尻	野尻		倉地		野尻(第1・3・5週) 倉地(第2・4週)



【診療科目】 脳神経外科、リハビリテーション科

【外来受付時間】 午前8時30分～11時30分 月、火、木、土曜の午後2時～午後4時 (休診は日曜日・祝祭日・年末年始)

【病床数】 19床

群馬脊椎脊髄病センター

〒370-0871 高崎市中室田町828-1 TEL 027-343-8000 FAX 027-343-6622

外来診療担当表	月	火	水	木	金	土				
						側彎症外来		一般外来		
						(再診)	(初診)			
脊椎脊髄疾患	午前	清水 真鍋 多々羅	登田 田内	井野 登田 田内	笹木 井野	笹木 真鍋	(第1)	真鍋	田内	
							(第2)	清水	井野	笹木
							(第3)		井野	登田
							(第4)	清水	真鍋	多々羅
							(第5)		不定期	松原
午後			清水 多々羅							



【診療科目】 整形外科(脊椎脊髄病疾患)、リハビリテーション科

【予約診療時間】 午前8時30分～午前11時30分 水曜の午後2時～4時30分

(休診は土曜日の午後・日曜日・祝祭日・年末年始) ★入院、手術は 病棟部門の榛名荘病院で行います。

※完全予約制 電話予約受付時間 15時～18時

交通案内



診療内容や患者さまのご紹介に関すること等
お気軽にお問い合わせ下さい

榛名荘病院 医療連携室

〒370-3347 群馬県高崎市中室田町5989

TEL 027-374-2895 (直通)

FAX 027-374-2896 (直通)

E-mail renkei@harunaso.or.jp

《編集後記》

冬将軍の到来。今年は例年比比べて寒さが厳しく感じられます。これからの季節、交通事故に遭わない為にも、時間に余裕を持って行動しましょう。

また、天災に遭われ、多くのものを失い、未だ不便な生活を強いられている方が大勢いらっしゃることを忘れず、私達は私達に出来ることを考え、行動につなげていきたいですね。◎